〒700-0976 岡山市北区辰巳 420-4
株式会社
晴れネット事務局
Tel 086-250-2626 Fax 086-250-7702
E-Mail:info@harenet.ad.jp

弊社レンタルサーバーで Web サーバーへの SSL の導入をご検討頂いているお客様へ

# VeriSign SSL サーバー証明書申請代行サービスについてのご案内

（更新のお客様も新規申込みの場合と同じです。）

## 1. SSL サーバー証明書の役割

### 1.1 インターネット上の危険と SSL の必要性

現在では、インターネット上で Web ブラウザを使用したショッピングやオークション、オンラインバンキングや株式ホームトレードなど、顔が見えない相手に商品代金を支払ったり、個人情報を入力しなければならない機会が大変増えてきました。利用者の立場で考えれば、そのサイトを運営する会社が信用できるものなのか、入力した個人情報やクレジットカード番号などがインターネット上のどこかで盗聴されたりしないのか、といった強い不安が常に付きまといます。実際に、お金を振り込んだが商品も届かず、相手とも連絡が取れなくなった。という相談が後を絶たないのも事実です。そこで、この不安を信頼できる第三者がそのサイトの身元を保証し、データの盗聴を防ぐ手段を提供してくれれば、利用者は安心してそのサイトを利用することができます。

### 1.2 SSL の役割

SSL（Secure Socket Layer）は、Web サイトをアクセスするユーザーが安心して秘匿性を要する情報を安心してやりとりするためのものです。SSL には、次の 2 つの役割があります。

**情報の暗号化**

Web サーバーから Web ブラウザ、あるいは Web サーバーから Web ブラウザに送られる情報を暗号化し、情報改竄・情報漏洩を防ぎます。暗号化の強度は bit で表し、この数値が大きいものほど、解読・改竄されにくい強力な暗号化が施されます。

**組織の証明**

仮に、クレジットカード番号などの個人情報が暗号化されたとしても、オンラインショッピングのサイトを運営する会社が、架空会社であったり身元不明の企業である可能性が少しでもあれば、顧客は安心して取引を行うことができません。SSL のサーバー証明書にはベリサイン社などの認証機関が、Web サイトの所有者が実際に存在する身元の確かな企業であるかどうかを保証され、左記のような認証マークを使用することもできます。

## 2. SSL サーバー証明書について

お客様の Web サイトで SSL を使用するには、サーバーID(SSL ライセンス)が必要です。サーバー証明書は、「証明書」という名前で呼ばれてはいますが、その実体は、ベリサインなどの認証機関から発行される『情報暗号化を行う鍵』と『解読を行うための鍵』と、『Web サイトの保有者の身元証明』の3つを機能を兼ね備えた一種のデータファイルで、このファイルを Web サーバーに組み込むことにより、SSL の機能が実現されます。サーバー証明書には、以下の 2 種類がありますので、何れかをお選び下さい。 通常多く用いられるのは『サーバーID』です。また、万一 SSL によって秘密裡に保持されるべき情報の安全性を喪失し、損害を被った場は、VeriSign 社より補償を受けることができます。

| 種類 | 暗号強度 | 補償額 | 説明 |
|---|---|---|---|
| サーバーID | 40～128bit<br>(状況により変動) | 1,000 万円 | オンラインショッピング、アンケートフォームなど一般的な SSL として最も幅広く使用されているライセンスです。暗号強度は使用するブラウザのバージョンなどによって変動します。 |
| グローバル・サーバーID | 128bit | 2,500 万円 | 銀行・証券会社のオンライン取引等、一部の特別に強固な暗号化を必要とする目的で使用されているライセンスです。基本的な機能はサーバーID と変わりませんが、非常に高い暗号化強度(128bit)を確実にご利用頂け、補償額も大きくなっています。 |

## 3. VeriSign 社について

ベリサイン社は、米国に本社をもつインターネットにおける情報の暗号化分野でのトップ企業です。「ベリサイン」及び、「SecureSite」のロゴは、現在既に Web サイトのベリサイン社の SSL サーバー証明書は全世界で、765,000 以上(2004 年 3 月末現在)もの Web サイトでの採用実績を誇り、SSL 暗号化を行っているウェブサイトの 95%以上で利用されている、世界最大のサーバー証明書発行機関です。ベリサインのサーバー証明書は、最も信頼されている世界標準と言うことができます。

## 4. SSL サーバー証明書のお申し込み条件

### 4.1 お申し込みが可能な企業/団体

SSL サーバー証明書を取得して弊社レンタルサーバーで SSL を使用したセキュアな Web サイトを御利用頂けるお客様はお客様独自のドメインをお持ちでかつ、表 1 のいずれかに該当するお客様のみです。次の様なお客様はお申し込み頂くことができません。

- □ 個人、または個人事業主
- □ 法人でない任意団体(サークル、同好会、ボランティア団体などの多く)。但し、公共法人や公益法人の外郭団体である場合は取得可能な場合もあります。
- □ 表 1 の何れかに似た名称の団体であっても、法人でない場合

□ 表 1 の何れかに該当する組織の一員であっても個人としてお申し込み頂く場合

□ 使用するドメイン名が自社専用に使用しているものであっても所有者が第三者名義である場合

**表 1:サーバー証明書の取得が可能な組織**

| 種別 | 種類 | 例 |
|---|---|---|
| ① | 一般企業等 | 有限会社, 株式会社, 合名会社, 合資会社, 企業組合, 相互会社, 医療法人 |
| ② | 公共法人 | 政府機関,地方公共団体及び関連団体,公庫,公団,特殊法人 |
| ③ | 公益法人等 | 社団法人,財団法人,宗教法人、社会福祉法人,商工会議所, NPO 法人など |
| ④ | 組合等 | 農業協同組合、漁業協同組合、生協、信用金庫、労働金庫, 連合会 |
| ⑤ | 教育機関 | 学校法人, 公立高校/大学, (公立小中学校は管轄自治体としてお申し込み下さい) |
| ⑥ | 国家資格取得者 | 弁護士、公認会計士、税理士、弁理士、司法書士、行政書などの事務所 |

## お申し込みが可能な御担当者

お申込書(様式1)の「申込責任者」は代表者または課長職以上(大学の場合は教授職以上、弁護士事務所などの国家資格取得者の事務所の場合は代表者)の方をご記入下さい。

# 5. SSL サーバー証明書のお申し込み方法

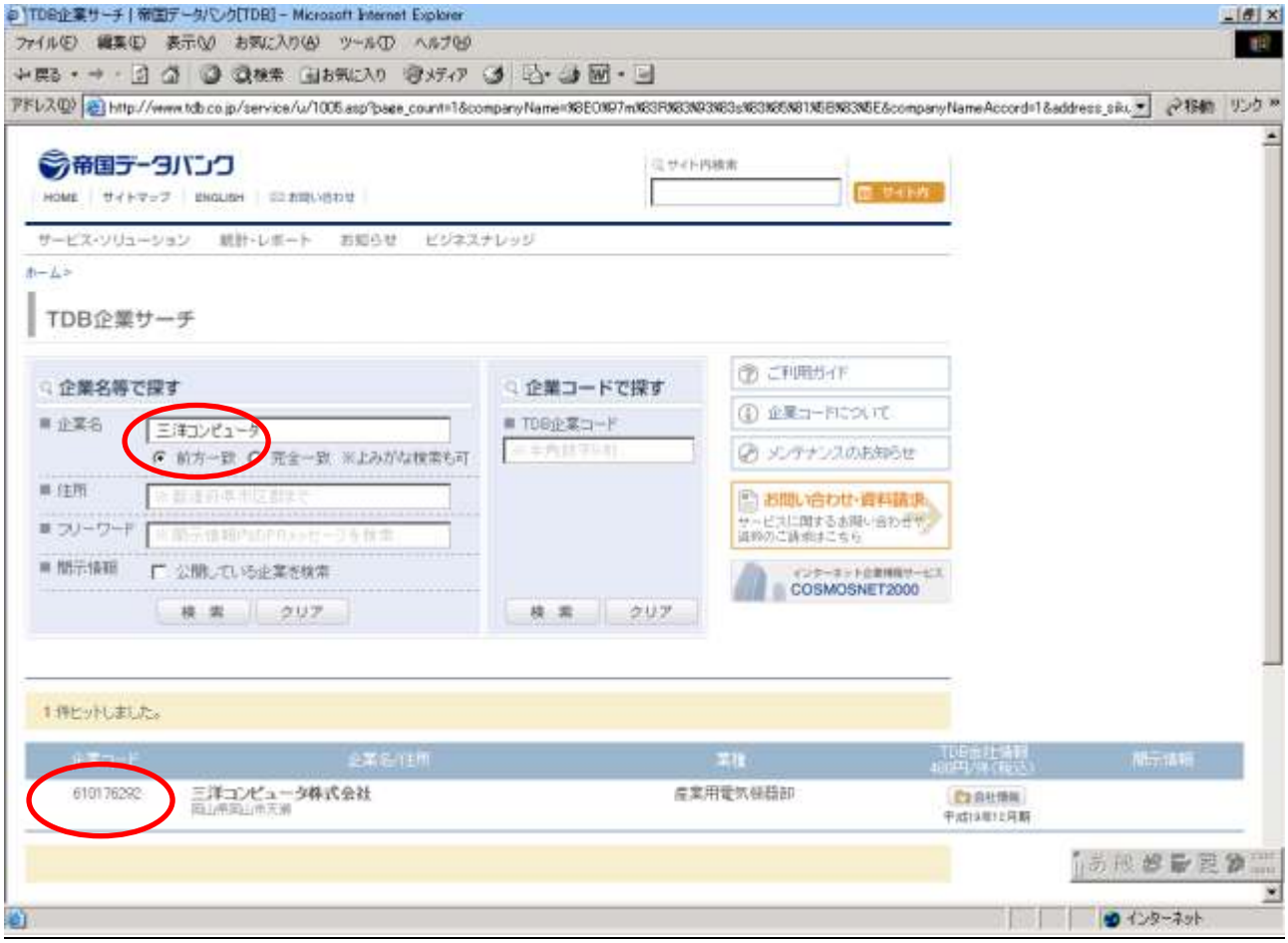
## 5.1 必要書類の確認

一部のお客様では、次の書類をご用意頂く必要があります。但し、ベリサイン社が必要と判断した場合は後でこれら(又は別の)書類の提出を求められる場合もございます。予めご了承下さい。国家資格取得者の事務所としてお申込の場合は、資格毎に必要な書類が異なりますので表 2 をご確認の上添付書類をご用意下さい。

| | |
|---|---|
| 法人登記簿謄本 | お客様の企業/団体が帝国データバンクの企業コードをお持ちの場合には法人登記簿謄本の提出は不要です。企業コードをお持ちではない場合は、必ず法人登記簿謄本(発行日より 3 ヶ月以内のもの)1部を申込書(様式 1)と併せてご送付下さい。これは、お客様の法人の存在確認する目的で使用されるものです。 |
| ne.jp ドメイン誓約書 | ne.jp ドメインに関する SSL サーバー証明書をお申込の場合には、様式 2 もご送付下さい。 |
| CSR ファイル(データ) | 弊社レンタルサーバー以外で SSL を使用する目的で申請される場合には、別途 CSR ファイルをご送付いただく必要があります。 |

帝国データバンク・企業コードの確認方法は次の URL から行って下さい。

http://www.tdb.co.jp/ → [企業コード検索](画面左上) または
http://www.tdb.co.jp/cgi-bin/search/first.asp
検索時に“株式会社”などは不要です。



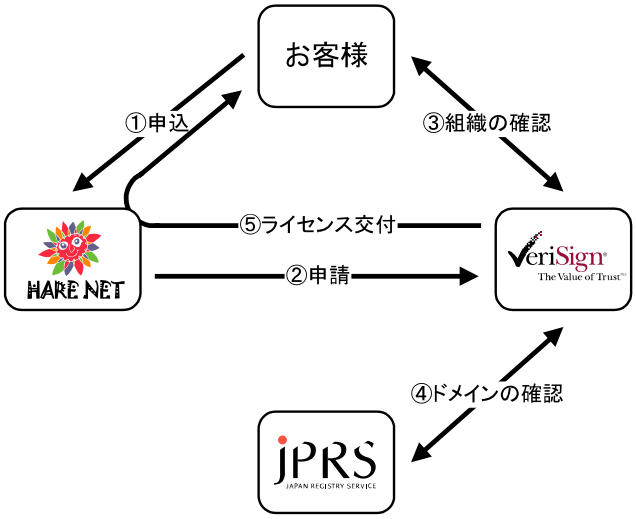
## 表 2:国家資格取得者の事務所が申請する場合

| | 弁護士 | 公認会計士 | 税理士 |
|---|---|---|---|
| **申請者情報**<br>1. 会社名<br>2. 役職<br>3. お名前 | 法律事務所名<br>弁護士<br>個人名 | 公認会計士事務所名<br>公認会計士<br>個人名 | 税理士事務所名<br>税理士<br>個人名 |
| **届出書類** | ・ 登録申請書※<br>（印鑑登録されている印鑑を捺印）<br>（事務所代表弁護士による申請）<br><br>・ 印鑑証明書<br>（個人として登録してある印鑑証明書）<br>（発効日より３ヶ月以内のもの）<br><br>・ 証明書<br>（弁護士連合会が発行したもの）<br>（発効日より３ヶ月以内のもの）<br>（登録等証明書取扱準則関係） | ・ 登録申請書※<br>（印鑑登録されている印鑑を捺印）<br>（事務所代表公認会計士による申請）<br><br>・ 印鑑証明書<br>（個人として登録してある印鑑証明書）<br>（発効日より３ヶ月以内のもの）<br><br>・ 登録証明書<br>（会計士協会が発行したもの）<br>（発行日より3ヶ月以内の物）<br>（様式第2号ー第5条第2項関係）<br><br>・ 公認会計士証票(写真付き)のコピー | ・ 登録申請書※<br>（印鑑登録されている印鑑を捺印）<br>（事務所代表税理士による申請）<br><br>・ 印鑑証明書<br>（個人として登録してある印鑑証明書）<br>（発効日より３ヶ月以内のもの）<br><br>・ 登録証明書<br>（税理士会連合会が発行したもの）<br>（発行日より3ヶ月以内の物）<br>（第４１号様式ー第３４条第１項関係）<br><br>・ 税理士証票(写真付き)のコピー |

| | 弁理士 | 司法書士 | 行政書士 |
|---|---|---|---|
| **申請者情報**<br>1. 会社名<br>2. 役職<br>3. お名前 | 特許事務所名<br>弁理士<br>個人名 | 司法書士事務所名<br>司法書士<br>個人名 | 行政書士事務所名<br>行政書士<br>個人名 |
| **届出書類** | ・ 登録申請書※<br>（印鑑登録されている印鑑を捺印）<br>（事務所代表弁理士による申請）<br><br>・ 印鑑証明書<br>（個人として登録してある印鑑証明書）<br>（発効日より３ヶ月以内のもの）<br><br>・ 証明願い<br>（弁理士会が発行したもの）<br>（発行日より3ヶ月以内の物）<br>（第５７条第７項関係）<br><br>・ 身分証明書(写真付き)の写し(コピー) | ・ 登録申請書※<br>（印鑑登録されている印鑑を捺印）<br>（事務所代表司法書士による申請）<br><br>・ 印鑑証明書<br>（個人として登録してある印鑑証明書）<br>（発効日より３ヶ月以内のもの）<br><br>・ 登録事項証明書<br>（司法書士会連合会が発行したもの）<br>（発行日より3ヶ月以内の物）<br>（付録第３３号様式ー第２９条第２項関係）<br><br>・ 会員証(写真付き)の写し(コピー) | ・ 登録申請書※<br>（印鑑登録されている印鑑を捺印）<br>（事務所代表行政書士による申請）<br><br>・ 印鑑証明書<br>（個人として登録してある印鑑証明書）<br>（発効日より３ヶ月以内のもの）<br><br>・ 登録等証明申請書<br>（行政書士会連合会が発行したもの）<br>（発行日より3ヶ月以内の物）<br>（様式第３２号ー第２８条第１項関係）<br><br>・ 行政書士登録証票(写真付き)の写し(コピー) |

### 5.2 お申し込みの手順

お客様から弊社に必要な書類を頂いてから、実際にライセンスが発行され実際にサーバーで SSL をご利用頂けるようになるまでに、約2週間程度かかります。




1. 帝国データバンク企業コードをご確認の上、5.1 の必要書類をご準備し、お申込書(様式 1)と共に株式会社　　晴れネット事務局　　まで、郵送にてご送付下さい。
2. 弊社がお客様からのご入金を確認致しましたら、お客様から頂いた情報を元に当社が、ベリサイン社への申請を行います。
3. ベリサイン社がお客様の組織を確認します。(この過程でベリサイン社からお客様に確認電話があります)
4. ベリサインからのサーバー証明書が発行されましたら、お客様の Web サイトへサーバー証明書をインストールします。(晴れネットサーバーではなく、お客様ご自身のサーバーで SSL をご利用頂く場合は、サーバー証明書のインストールを行って頂く必要がございます。弊社の有償インストールサービスもご検討下さい。)
5. 実際にお客様のサイト内で暗号化を必要とするコンテンツへのリンク記述を http→https へ修正して下さい。

## その他

### ライセンスの更新について

ベリサインのライセンスは、発行日から1年、または 2 年間が有効期限となりますので、期間経過後継続して SSL をご使用頂く場合には、ライセンスを更新して頂く必要があります。ライセンス期限満了1ヶ月前までに、弊社から郵送にて更新のご案内をご送付させて頂きます。ライセンスの更新をご希望の場合には、更新日の2週間前までに更新申込及び更新料のご入金を頂きますようお願い致します。

### 注意事項

ベリサイン SSL サーバー証明書をお申し込み頂く上での注意点は、下記をご覧下さい。

サーバー証明書は、運用するサーバーのシステム、コモンネーム毎に固有のものですので表 3 のような場合には、以前ご購入されたライセンスの有効期間が残っている場合でも無効となり、引き続き SSL を御利用頂くためには別途新規にライセンスをご購入頂く必要があります。

表 3:ライセンスが無効となる場合

| | |
|---|---|
| 晴れネットサーバーの解約 | 晴れネットサーバーで運用されていたWebサイトを閉鎖される場合 |
| お客様の自社サーバーへの移管 | 晴れネットサーバーを解約して、お客様の管理する別のサーバーにWebサイトを移す場合 |
| 他社レンタルサーバーへの移管 | 晴れネットサーバーを解約して、別のレンタルサーバー業者のサーバーにWebサイトを移す場合 |
| 晴れネットサーバーへの移管 | お客様の自前のサーバーや他社のレンタルサーバー、弊社の別レンタルサーバーサービスから晴れネットサーバーへWebサイトを移管する場合 |
| 申請時のドメインが無効となった場合 | ベリサインへのライセンス申込時に使用したドメインの有効期限が切れた場合 |
| お客様のサーバー環境が変更となる場合 | お客様が自家運用されているサーバーで、Web サーバーのOSやhttpサーバーソフトウェアの種類やバージョンが変わる場合(SSLサーバー証明書のデータはhttpサーバーソフトウェアに依存します) |
| コモンネームの変更 | お客様のWebサイトを別のドメイン名に変更する場合など、コモンネーム(サーバーホスト名+ドメイン名。例:www.harenet.ad.jp)が変わる場合 |

# 6. Appendix

## 6.1 CSR ファイルとは(弊社レンタルサーバー以外で SSL 利用の場合)

CSR(署名リクエスト:Certificate Signing Request)とは、SSLサーバー証明書をインストールするWebで生成したデータファイルです。サーバIDを申請するためには、まずウェブサーバで、SSL暗号化通信に使用するキーペア(公開鍵・秘密鍵)を作成します。作成したキーペアより生成するCSRには、公開鍵の情報の他、生成時に指定する情報(ディスティングイッシュネーム)が含まれます。 ベリサインでは、認証作業の後、お預かりしたCSRの中に含まれるお客様の公開鍵に対して署名をし、サーバIDとして発行しています。

「晴れネットサーバー」など、弊社レンタルサーバーで SSL を利用される目的でお申し込みの場合は、お客様側で CSR ファイルの生成、弊社への送付、発行された SSL サーバー証明書のインストールを行っていただく必要はございません。(弊社で対応させていただきます)

※ 発行されるサーバ ID は、申請時に提出された CSR を生成したキーペアに対応しています。正しいキーペアに対してのみインストールが可能ですので、CSR を生成したキーペアを紛失しないよう充分にご注意ください。

※ CSRファイルの生成手順および、対応したWebサーバーの種類、バージョンにつきましてはWebサーバーの製品マニュアルまたはメーカーにお問い合わせください。

様式1

No.

# 株式会社　　晴れの国ネット

## VeriSign SSL サーバー証明書申請代行サービス申込書

［新規申込 /ライセンス更新共通］

| ■申請組織情報 | お申込年月日　　年　　月　　日 |
|---|---|
| 法人・団体名（ふりがな）<br>※登記簿記載の名称でご記入下さい　　印 印 | |
| 代表者肩書 | 代表者名（ふりがな） |
| 〒　　―<br>ご住所 | |
| 帝国データバンク企業コード[I] | □あり(　　) / □なし<br>※ http://www.tdb.co.jp/tdbcode/tdbcode.html よりご確認下さい |

企業・団体情報英語表記（記入方法は末尾をご確認下さい）

| | |
|---|---|
| 法人・団体名 | |
| 部署名 | |
| 住所 | |

■申請責任者[II]

| | |
|---|---|
| 部署名 | |
| 役職名 | 担当者名（ふりがな） |
| 〒　　―<br>ご住所 | |
| TEL　（　　）　　― | FAX　（　　）　　― |
| メールアドレス　　@ | |

[I] 帝国データバンクより公開されております法人の識別番号です。 http://www.tdb.co.jp/tdbcode.tdbcode.html より検索が可能ですので、該当するコードをご記入下さい。企業コードを登録されている場合、登記簿謄本は不要となります。

[II] 企業/団体/公的機関/自治体/学校法人の場合は課長職以上、大学の場合は教授職以上、弁護士事務所など国家資格取得者の場合は事務所の代表者をご記入下さい。

■サーバー運用御担当者(弊社からのご連絡窓口)

| | |
|---|---|
| 部署名 | |
| 役職名 | 担当者名(ふりがな) |
| 〒　　―<br>ご住所 | |
| TEL　(　　)　　ー | FAX　(　　)　　ー |
| メールアドレス　　@ | |

■サーバー仕様 (※晴れの国ネットのレンタルサーバーをご利用のお客様は "運用サーバー名"のみご記入下さい)

□株式会社シックス(晴れの国ネット)のレンタルサーバーで運用する

□お客様専用サーバーで運用する(自家運用・ハウジング)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| OS | [名称 | Ver. | SP/Patch | ] |
| Web ソフトウェア | [名称 | Ver. | SP/Patch | ] |

運用サーバー名[1]　　(例: www.harenet.ad.jp)

## ■SSL サーバー証明書の品目と料金

弊社にお支払い頂く費用は、下記 A+B(税込)となります

### A. ご利用希望サービス

(希望のサービスの料金の横に○をつけて下さい)

| ○ | お申し込み品目 | 暗号強度 | ライセンス費<br>(税込) |
|---|---|---|---|
| | VeriSign サーバーID (1 年間) | 40bit～ | ¥85,050 |
| | VeriSign サーバーID (2 年間) | | ¥160,650 |
| | VesiSign グローバルサーバーID (1 年間) | 128bit | ¥144,900 |
| | VesiSign グローバルサーバーID (2 年間) | | ¥277,200 |

**B. .VeriSign SSL サーバー証明書申請代行手数料(税込)　　¥5,250**

[1] Web サイトのコモンネームをご記入下さい。(同じサーバーで複数のドメインが運用されている場合には、その中で SSL を使用するサイト名)

## ■添付書類

添付書類の同封がある場合にチェックして下さい

| | | |
|---|---|---|
| ☐ | 登記簿謄本 | 発効日から 3 ヶ月以内のもの。<br>帝国データバンク企業コードをお持ちの場合は不要です。 |
| ☐ | ne.jp ドメイン誓約書(様式 2) | ne.jp ドメインに関する申請の場合にのみ必要です。 |
| ☐ | その他 | [ ], [ ]<br>[ ], [ ]<br>[ ], [ ] |

## ■お支払い方法

SSL サーバー証明書のお申込みにつきましては、料金の前払いのみとさせて頂きますので予めご了承下さい。お支払方法につきましては、弊社の別サービスをご利用の場合、ご利用分のサービスお支払い方法と同じ方法でご請求させて頂きますので予めご了承お願い致します。また、新規にお申込の場合はお申込後、払込用紙にてご請求させて頂きますので予めご了承お願い致します。

## ◆参考:会社情報の英語表記について

英語表記は、貴社既定の表記法がございましたら、そちらを優先してご記入下さい。既定の表記方法がない場合は、下記を参考にご記入下さい。

| | |
|---|---|
| 法人・団体名 | 一般の株式会社/有限会社/合資会社/:Corporation(Corp.), Incorporation.(Inc.), Co.,Ltd.<br>個人名の付く会社・商店:&Company(&Co.), 社団法人:Corporation(Corp.),<br>協会・連盟:Assosiasion, Organization(Org.), 組合:Union, 財団法人:Fundation<br>となりますが、明確な使い分けはありません。 |
| 部署名 | 支店/営業所:Office, 事業部:Department(Dept.), 部:Division(Div.), 課/係 Section/Group を住所と同様に逆順に書きます。(一般的には Dept.>Div.>Section>Group となりますが明確な使い分けはなく、中小企業では Section,Group のみを使う場合も多いようです )。(例) 東京営業所営業部ネットワーク営業課→Network Sales Group, Sales Dept., Tokyo Office となります |
| 住所 | 番地,字,町村,市区郡,都道府県,郵便番号,JAPAN の順。(例) 〒700-0833 岡山県岡山市天瀬 4-11 は 4-11 Amase, Okayama-shi, Okayama, 700-0833, Japan となります |

様式 2

神奈川県川崎市堀川町 580-16
日本ベリサイン株式会社御中

# ne.jpドメイン誓約書

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（以下、JPRS 申請時における「サービス提供者名」という。）は、ドメイン名（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿.ne.jp）の所有者として、ドメイン名登録機関である JPRS（株式会社日本レジストリサービス）のドメイン情報非公開化に伴い、日本ベリサイン株式会社（以下、「ベリサイン」という。）におけるサーバー証明書発行時に必要なドメイン所有者確認のために、JPRS に申請し、JPRS の登録簿（以下、「ドメイン名登録簿」という。）に記載されているドメイン情報の内、上に掲げる「サービス提供者名」を自己の責任においてベリサインに表明いたします。

当社は、サーバー証明書の申請に使用するドメインの所有者であり、且つ、JPRS のドメイン名登録簿に記載されている「サービス提供者名」であることに相違ありません。また、当該ドメイン名登録簿に記載される情報が正確であることを保証するものです。

当社は、本契約書における表明が事実と相違し、又は、ドメイン登録機関との間で締結された契約に違反した結果、当社が表明したドメイン情報のサービス提供者名に対してベリサインが発行したサーバー証明書に関わり、万一、ベリサインが損害を被った場合、（これには第三者からの請求を含む）、これを無条件で保証することに同意します。

代表住所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

会社名/団体名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

記名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

*サーバー証明書の申請者（申請責任者）様のお名前をご記入下さい。

*捺印については、社印をご捺印下さい。

㊞

代表電話：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

申請団体オフィシャル

ホームページアドレス：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

作成日：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿